



^{みょうがや}
浜名湖弁天島茗荷屋旅館跡（浜名郡舞阪町弁天島）

浜松中学校の水泳部の活動が始まったのは明治35年(1902)。舞阪町の宝珠院に本部を置き、弁天島の老舗旅館である茗荷屋旅館を借りて、古式泳法・遠泳・飛び込み・水上運動会等の水泳訓練を行っていた。参加者増加に伴い、3年後に茗荷屋を本部にした。ここが生家である堀江耕造は、浜松中学校水泳部の中心人物で、田畑政治にとって東京帝大の大先輩でもあり、堀江は浜松高等工業専門学校の教師になり、浜名湾游泳協会会長や日本水泳連盟副会長も務めた。



茗荷屋旅館



弁天島のしょうびん台